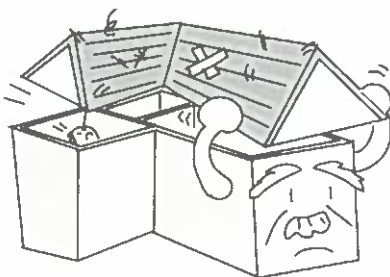


1 屋根の全面工事が安く簡単に

家が古くなり屋根材が全体的に劣化してくると、部分的なリフォームでは間に合わず、屋根を全面的に修理する必要があります。しかし新たに屋根を葺き直す方法では、古い屋根の撤去や廃棄など、費用も大きなものになってしまう場合があります。最近では屋根の葺き替えも簡単で安く仕上ることができる工法が開発されました。



そろそろ全面的に...

簡単な方法が
ありますので

理由2

今の屋根を取り壊さずに
上から簡単かぶせ工事も出来ます。

屋根の全面葺き替え工事には新しい工法もあります。

2 無理に撤去せずそのままリフォーム

昔のスレート屋根には健康への被害が指摘されているアスベストが入ったものがあります。しかし、屋根の材料の中に混ぜられているので、通常の状態ではアスベストが大気中に飛散する危険性はありません。無理に撤去せず、そのままの状態でもリフォームすれば大丈夫です。

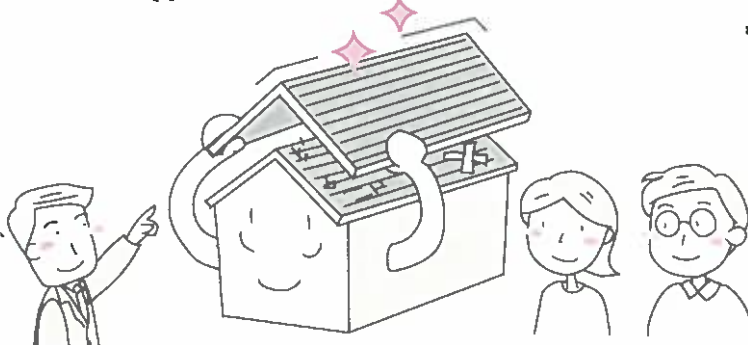
そのまま大丈夫です



3 安価で工期が短いカバー工法

全面的なスレート屋根のリフォームが必要な場合、屋根を撤去せず、そのまま上から新しい屋根をかぶせる簡単な工法が「カバー工法」です。これは既存の屋根の上に防水用シートを敷き、さらに新しい屋根材をかぶせる工法です。廃棄物がほとんど出ないので環境にやさしく、低コストで、天候に左右されず、工期も短くて済むのが特長です。

カバー工法ですべて解決！！



知っておきたい豆知識



アスベストは耐久性、耐熱性が非常に優れていて安価だったので、建築資材や家庭用品等に、広く使用されてきました。しかし、空中に飛散した髪の毛の500分の1の細さのアスベスト繊維が肺病や中皮腫の病気を引き起こす恐れがあるため現在は製造販売が中止されています。アスベストの入っている可能性がある屋根材は1995年以前に製造された商品です。フラットなタイプの薄型スレートと波型スレートの2種類にアスベストが含まれている可能性があります。

アスベストの
注意タイプは2種類